

開発ステージ

構想・探索

開発中

開発完了

製品化完了

キーワード

カーボン  
リサイクルサーキュラー  
エコノミー

用途

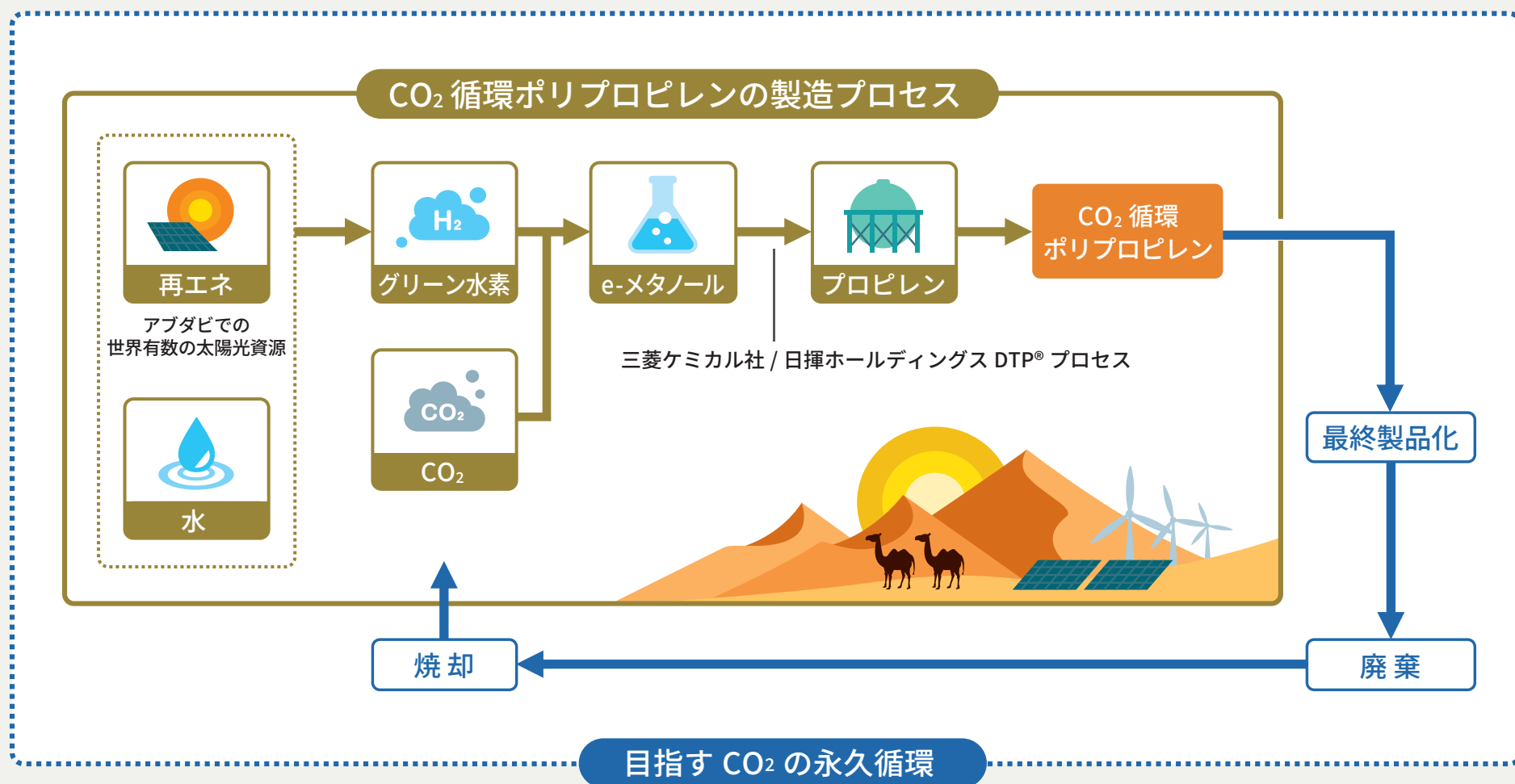
食品包材 / 医療器具 / 化粧品容器 / 自動車部材 等

背景

- 太陽光・水・CO<sub>2</sub> から生まれ、PPの高機能性はそのままに、人間の活動から生じたCO<sub>2</sub>を再び資源化して活用
- 本取り組みは世界初であり、PP製品の製造から廃棄までのライフサイクル内でのCO<sub>2</sub>の永久循環を目指す(三菱ケミカル社事業化構想中)

## CO<sub>2</sub> 循環ポリプロピレン

- 世界初となるCO<sub>2</sub>およびグリーン水素由来PPの販売を検討(マスバランス方式)
- 従来の化石資源由来のPPに比べ、ライフサイクルベースでのCO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減可能
- マテリアルリサイクル / ケミカルリサイクルで再生できない廃プラスチックを焼却する際に発生するCO<sub>2</sub>や、工場排出CO<sub>2</sub>からのPP製造を構想

お問い合わせ |  日本ポリプロ株式会社

**免責事項** 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。